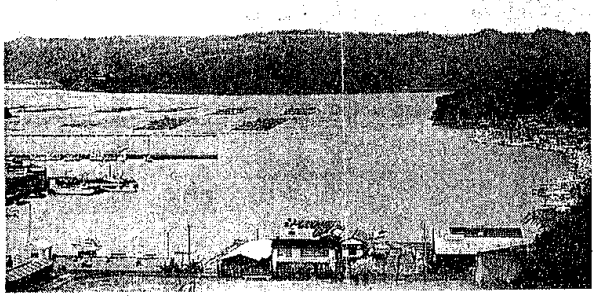
（第三種郵便物認可）　佐賀新

養殖場の"残飯"処理まかせて

バクテリアでヘドロ浄化

仮屋、外津湾きれいに

タイやハマチの養殖が盛んな東松浦郡玄海町の仮屋湾と外津（ほかわず）湾。養殖棚が浮かぶ美しい海だが、実は表面だけ。海底には長年の飼料が浄化されないまま積もり、海の環境は悪化する一方だ。ヘドロのしゅんせつには、億単位の膨大な金がかかり、事実上放置状態。このような中、今までのツケを何とか解消しようと、仮屋漁協と外津漁協は近く、試験的にバクテリアを使ったヘドロ浄化に取り組む。



養殖イカダが並ぶのどかな仮屋湾。だが、海底には長年のつけでヘドロが大量にたい積

外津漁協（渡辺松吉組合長）では、約二十年前からタイとともにハマチの養殖を始めたが、養殖が軌道に乗る一方で年々、エサが海底に蓄積。赤潮が発生したり、病気で棚の魚が全滅するケースもあった。仮屋湾でも同様に、漁場環境の悪化で、タイなどに病気が多発。これは、ヘドロ化した飼料に含まれたアンモニアや亜硝酸が酸化促進して毒性の強い硫化窒素を生み、養殖魚へ悪影響を及ぼしていたからだ。

今回、両漁協が導入するのは、バチルスズブチルス（枯草菌）を主体とする微生物。バチルスは、タンパク質や炭水化物の分解能力に優れており、海底のヘドロや汚水までも吸収分解。結果、硫化窒素の発生を抑える。硫化窒素がなくなると、海底の浄化に一役買っているエビやカニ、ナマコも増え、環境は徐々に改善されていく。既に、汚染浄化策として高知県や熊本県の漁協などでも積極的な活用の動きがある。

バチルスの研究に平成三年から取り組んでいる高知県水産試験場の谷口道子・主任研究員は「使用の害はない。ただ、海中でバクテリアが活動しやすい状態を把握し、効率の良い使用法を見極める必要がある。ハマチ養殖場などでは期待できる」と話す。同水産試験場では、バチルスの効果的な使用方法などの指針づくりを進めている。

地元漁協 取り組み

試験散布でも効果

実際に、仮屋漁協（岩下功組合長）は昨年九月に、仮屋湾の養殖イカダ付近の海底約十三㌶に試験区域を設け、バチルスを散布した。散布前はヘドロが二㌶以上たい積。汚泥状の浮遊物で視界がほとんど開けず、海底には白カビが繁殖していた。

しかし二カ月後、海中カメラを使って調査した結果、ヘドロが約二㌢減り、表面もサラッとした土壌に変化していた。白カビも試験区域だけでは消えていた。立ち会った関係者らは「短期間にこれだけの効果があるとは思わなかった」と口をそろえる。

養殖場の環境が特に悪くなるのは、水温が三度前後になる四、五月。これに合わせ今回は、仮屋湾が約五・四㌶、外津湾が二・三㌶を散布する。事業費は両漁協合わせて四百八十万円（町が二分の一を負担）。

「お金をかけてしゅんせつしても、三十㌢ぐらいしか取り除けない。このバクテリアは、そうは金もかからず、効果があるようだ。今後は、生活の場を守るとともに環境保全の意味でも積極的に取り組んでいきたい。県内の好事例になれば」と漁協関係者。自ら環境保全に立ち上がった、この試み。成果が注目される。

（山本）

顕微ベビーは35人

産婦人科学会が初調査

92年

顕微鏡下の操作で、精子と卵子の受精を手助けする「顕微授精」の方法を使って、これまでに少なくとも三十五人の赤ちゃんが生まれたことが、十四日までの日本産科婦人科学会の調査で初めて明らかになった。

同学会の「生殖医学の登録に関する委員会」が毎年実施している、体外受精成績に関する全国調査の中間報告で、今回は一九九二年の一年間に行われた治療が対象。顕微授精は初めて調査項目に加えられた。

それによると、全国二十六施設で六百十組の夫婦が顕微授精を試み、出産にこぎつけたのは三十人で、五例が多胎だったため計三十五人の赤ちゃんが生まれた。出産率は五・七％。

一方、顕微授精を含め体外受精を受けたのは約一万四千人に上り、生まれた赤ちゃんも計二千六百二十六人といずれも過去最高となった。

顕微授精は、精子の数が極端に少ないなど、男性側に原因がある重症の不妊を対象として九一年十一月に同学会が臨床応用を承認した。

調査を手とした同学会倫理委員長の友田豊・名古屋大教授は「顕微授精の実施数は初年度にしては多いという印象だ。男性不妊は不妊全体の原因の約三割を占めており、適用となるケースが意外に多いということだろう」と話している。

合同演説会暗礁に

伊万里市長選

任期満了に伴う伊万里市長選で、市内の若手グループが呼び掛けて実現を目指していた各候補者「合同」の個人演説会の開催が暗礁に乗り上げた。十四日夜、各立候補予定者の陣営を交えたグループの話し合いに、一陣営が「日程がとれない」として欠席し、事実上演説会の開催を辞退した。

欠席したのは、前市議会事務局長川本明氏（五九）の陣営。演説会は市内の自営業者や農業者らでつくる伊万